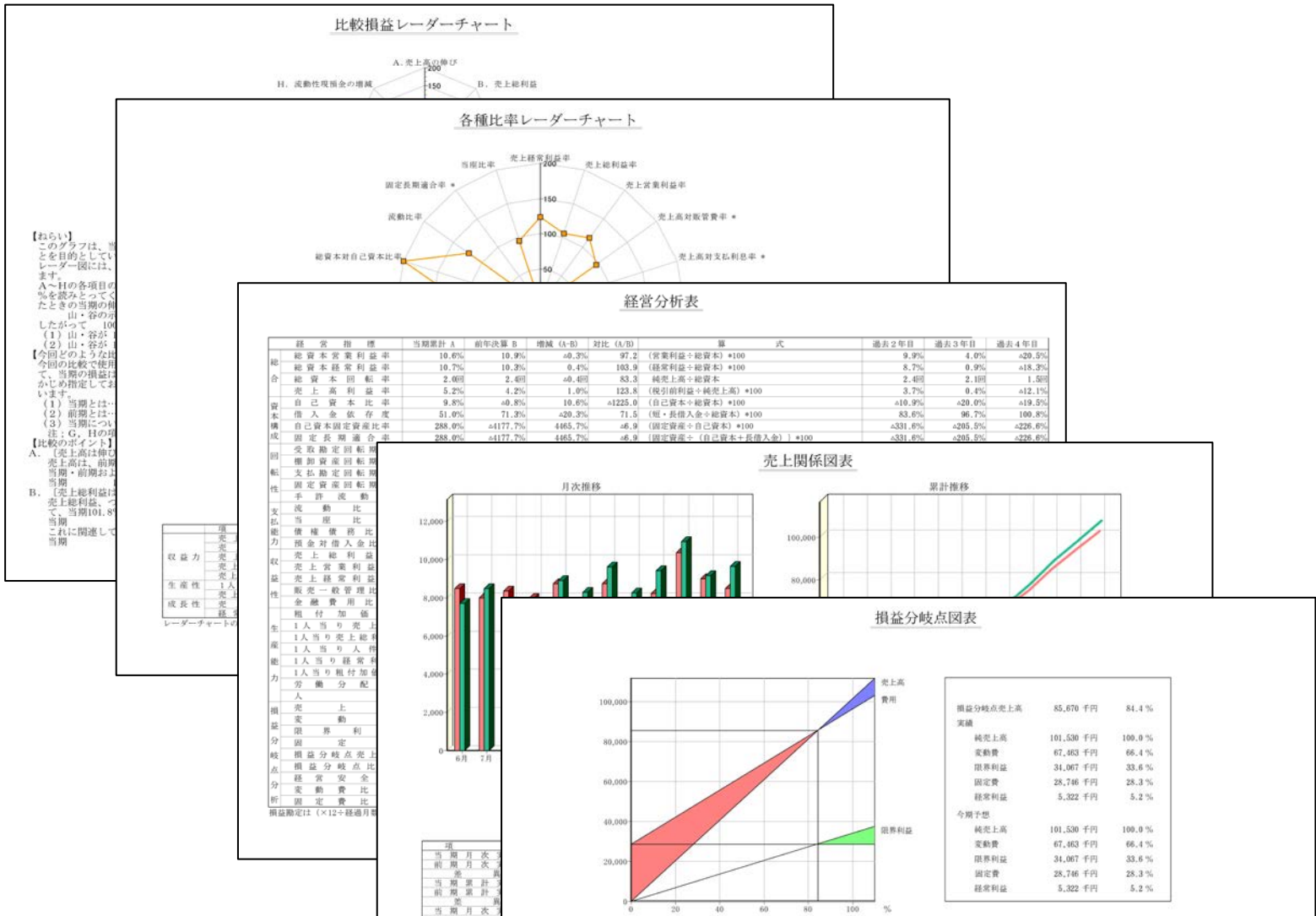


【月次決算 一部サンプル】

今決算金額をイメージ通りの数字に落とし込むために、月々の確認は大切である、と私たちは考えます



【ねらい】このグラフは、当季の目標としていたレーダー図には、A～Hの各項目の達成率を比較して、山・谷のポイントを把握し、(1)山・谷が今回の比較で発生しているのか、(2)当期とは、(3)前期と比べて、(4)当期の注・注C、Hの比較のポイント、A. [売上高は伸び、売上高は、前期当期・前期おと]、B. [売上総利益は、売上総利益、前期当期・前期おと]、これに関連して

ACELINKNavi会計大將サンプル

貸借対照表

平成25年 7月31日現在 単位:円

科目	前月残高	借方	貸方	当月残高	構成比
現金	500,000	800,000	1,062,900	237,100	0.7
小口現金	100,000			100,000	0.3
(現金)	600,000	800,000	1,062,900	337,100	1.0
当座預金	900,000	700,000	900,000	700,000	2.2
(当座預金)	900,000	700,000	900,000	700,000	2.2
普通預金	1,850,000	3,500,000	4,900,000	450,000	1.4
(普通預金)	1,850,000	3,500,000	4,900,000	450,000	1.4
通知預金	810,000			810,000	2.5
定期預金	800,000			800,000	2.5
【現金及び預金】	4,960,000	5,000,000	6,862,900	3,097,100	9.5
売掛金	4,500,000	7,680,000	5,500,000	6,680,000	20.5
商品	5,000,000	4,810,000	5,000,000	4,810,000	14.8
【流動資産】	14,460,000	17,490,000	17,362,900	14,587,100	44.9
建物付属設備	5,500,000			5,500,000	16.9
機械装置	3,600,000			3,600,000	11.1
減価償却累計額			175,000	-175,000	-0.5
土地	9,000,000			9,000,000	27.7
(有形固定資産)	18,100,000	175,000	17,925,000	17,925,000	55.1
【固定資産】	18,100,000	175,000	17,925,000	17,925,000	55.1
【資産の部】	32,560,000	17,490,000	17,537,900	32,512,100	100.0
買掛金	1,690,000	1,690,000	2,750,000	2,750,000	8.5
短期借入金	1,000,000	519,900		480,100	1.5
未払費用			1,000,000	1,000,000	3.1
預り金			60,000	60,000	0.2
【流動負債】	2,690,000	2,209,900	3,810,000	4,290,100	13.2
長期借入金	10,000,000	2,000,000		8,000,000	24.6
【固定負債】	10,000,000	2,000,000		8,000,000	24.6
【負債の部】	12,690,000	4,209,900	3,810,000	12,290,100	37.8
資本	10,000,000			10,000,000	30.8
繰越利益剰余金	9,870,000		352,000	10,222,000	31.4
【純資産の部】	19,870,000		352,000	20,222,000	62.2
【負債及び純資産の部】	32,560,000	4,209,900	4,162,000	32,512,100	100.0

損益計算書

自平成25年 7月1日 1ヶ月経過 至平成25年 7月31日 単位:円

科目	前月残高	借方	貸方	当月残高	構成比
商品売上高(A店)			4,200,000	4,200,000	52.3
商品売上高(B店)			3,750,000	3,750,000	46.7
リベート			82,000	82,000	1.0
【純売上高】			8,032,000	8,032,000	100.0
期首棚卸高	5,000,000			5,000,000	62.3
商品仕入高		5,410,000		5,410,000	67.4
期末棚卸高			4,810,000	4,810,000	59.9
【売上原価】	5,600,000		5,600,000	5,600,000	69.7
【売上総利益】		2,432,000		2,432,000	30.3
役員報酬		600,000		600,000	7.5
給料手当		120,000		120,000	1.5
減価償却費		175,000		175,000	2.2
修繕費		210,000		210,000	2.6
事務用品費		7,000		7,000	0.1
消耗品費		21,000		21,000	0.3
水道光熱費		50,000		50,000	0.6
旅費交通費		100,000		100,000	1.2
租税公課		150,000		150,000	1.9
交際接待費		17,000		17,000	0.2
地代家賃		630,000		630,000	7.8
【販売費及び一般管理費】		2,080,000		2,080,000	25.9
【営業利益】		352,000		352,000	4.4
【経常利益】		352,000		352,000	4.4
【税引前当期純利益】		352,000		352,000	4.4
【当期純利益】		352,000		352,000	4.4
【期首繰越利益剰余金】	9,870,000			9,870,000	122.9
【期末繰越利益剰余金】	9,870,000		352,000	10,222,000	127.3

スロープ、手すり等改修工事

この金額を年換算しても決算金額にはならないので月々の試算表を基に今後の動きを踏まえた予測表、が重要になります

【試算表を用いての一般的なご説明】

第15期のスタートです。7月の売上高は総額で約800万円でした。前期並みの利益率であると仮定して棚卸金額を算出すると481万円でした。7月の実際の在庫金額が、この金額以上であると利益率はもう少し高いと考えられます。今後の動きを注視しながら、検証していきたいと思ひます。

さて、今期は繰越欠損金が無いので、利益が生じると税金が発生します。そこで、今後の経費を踏まえて役員報酬の増額をご提案させて頂き8月より役員報酬を〇〇円増加して頂きました。

この事象を加味して、別紙に今決算金額を予測した予測表を作成いたしましたので、ご覧ください。